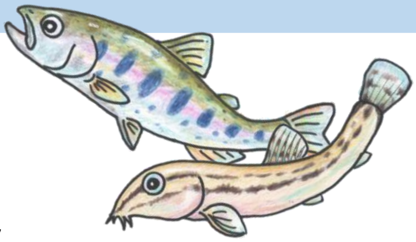
NPO法人アンダンテ21 会報　No.13 2024春号

あんだんて通信

andante 21

新年度が始まりました！　今年度もアンダンテ21にとって飛躍の一年となるよう、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。



令和5年度活動報告

ハマグリ稚貝調査

（水産多面的機能発揮対策事業)

チョウセンハマグリの稚貝調査を、年間を通じて実施しています。ハマグリ漁場の中須海岸や、津田海岸で、稚貝の生息密度や大きさをモニタリングし、データを漁業者にフィードバックすることで、資源保護につなげています。安田小や吉賀高校の授業内でも実施するなど、調査を通じてハマグリ保全の啓発も行っています。

環境教育活動 （みーもスクール等)

小学校や高等学校、地域行事等での環境学習を、50回以上も行いました。川や海でのフィールド体験をはじめ、森林学習や環境問題についての講義等、地域環境を通じて子供たちに郷土愛を育んでもらえる教育活動を展開しています。

自然体験の開催 （各団体との協働事業等）

表匹見峡での沢登り等を体験する、恒例の「川ガキ講座」(匹見上公民館さんとの協働事業)や、新事務所前でのテナガエビ釣り、横田の「いかだ流し大会」会場でのゴリ突き体験ブースの出店など、自然体験イベントを各所で開催しました。

高津川自然館

高津の新事務所の一部に、「高津川自然館」と題し、当地の森里川海に関する展示スペースを設けました。今後、事務所前の高津川での体験と併せた、環境学習の拠点としての活用が期待されます。ぜひ、遊びにおいでください。

自然環境調査活動

（水産多面的機能発揮対策事業等）

益田川の津村橋上流で、石倉かごを用いた水生生物量の「石倉カゴ調査」をはじめ、希少生物のカワラハンミョウやヒメバイカモのモニタリング調査、会員の専門分野を生かした研究機関との共同調査などを行い、当地の自然環境に関する貴重なデータを蓄積しています。

どんぐりの植林事業　（どんぐりの森づくり事業）

島根県企業局の委託により、白上川上流部に位置する二条植林地に植林を行いました。本年も、安田小学校5年生および吉賀高校2年生と、二条地域の皆さんで協力し、クヌギとコナラの苗木を植林しました。

また、過去に植林したどんぐりの間伐や枝打ちも行いました。当該植林地の植栽が完了したため、今年度は植林地の管理を、環境学習として実施する予定です。

益田川下流再生事業

（水産多面的機能発揮対策事業）

当法人と漁業者で作る「益田川と海をつなぐ自然環境保全活動組織」として、益田川下流域でのヨシ刈取り、一斉清掃等を行いました。11月23日に行われた秋季一斉清掃では、あいにくの雨模様でしたが、地元企業や小学生、漁業者が協力して、下流域のゴミを一掃しました。毎年のゴミ量も減少してきており、継続の成果が出てきていると感じます。

第14回ハマグリ貝アート展

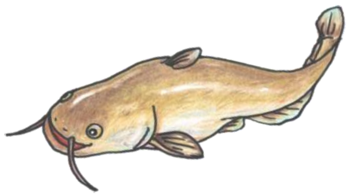
(水産多面的機能発揮対策事業)

第14回目となるハマグリ貝アート展を、12/13～12/17にグラントワ多目的ギャラリーで開催しました。120点を超える多くの力作が集まりました。県外からの応募も増え、ハマグリアートの輪の広がりを感じました。

各漁業協同組合様より、ご協力を頂いております

JFしまね益田支所様には、ハマグリの稚貝調査協力や、ハマグリ貝アート展にご後援をいただいております。 また、高津川漁業協同組合様には、事務局建物をお貸しいただいているほか、高津川での活動のご許可をいただくなど大変お世話になっております。当法人の活動を通じて、漁場の保全や調査、未来の漁業従事者の育成に貢献できるよう、努めてまいろうと思います。

年　間　行　事　予　定



今年度の主なイベント予定（案）

日にち	イベント内容	時間と会場
4月26日（金）	アンダンテ21総会	18:30よりアンダンテ事務所にて
5月30日（木）	益田川と海をつなぐ自然環境保全活動組織総会	17:30よりアンダンテ事務所にて
6～10月	交流イベント（海の命をいただく会）	飯浦漁村センターにて
6月～10月	どんぐり植栽地草刈り	二条、横田植林地
6月下旬	手長エビとり大会（交流イベント）	事務所前にて
7月18日（木）	石倉かご設置	15:00　津村橋にて
7月下旬～8月上旬	川ガキ講座匹見	匹見にて公民館･レストパークと共同開催（3回予定）　8月4日に1回決定済。
8月12日（祝）	ハマグリ稚貝調査	津田海岸にて
8月24日（土）	第一回石倉カゴ調査	10:00より津村橋にて
9月1日	ハマグリアート展募集開始	作品受付開始
9月下旬	第二回石倉カゴ調査	津村橋にて
11月上旬	益田川ヨシ刈り取り	月見橋上流のヨシ刈作業
10月以降	イルカ発掘イベント	某海岸に埋めてあるイルカの骨格標本の発掘
11月23日（祝）	益田川一斉清掃	8:30より清掃開始
12月11日－15日	第14回ハマグリ貝アート展	グラントワ多目的ギャラリーにて
1月18日（土）	冬季益田川一斉清掃	8:30より清掃開始

・ハマグリ稚貝調査を年4回程度実施。
・必要に応じて、臨時総会を開催。
・小学校や高校での環境教育（室内講義、フィールドでの生物採取、ゴミ調査、森林学習等）を年50回程度実施。（みーもスクール　他）
・他、講師やコンサルティングなどの委託業務を随時実施。
・ネーチャーガイド事業を随時実施
・会員主催の交流イベント等、提案があれば随時実施。

あくまで現段階でのスケジュール案です。
会員の皆様におかれましては、正式な日時が決定し次第、逐次ご連絡いたしますので、スケジュール調整をお願いします。
5～7月は学校関係の学習も大変多い（別紙）ですので、お手伝いが必要な場合、呼びかけさせていただきます。

2024年度　アンダンテ21通常総会のご案内

年度初めの総会を下記の通り開催いたします。会員の皆様には是非ご出席いただきますよう、よろしくお願いします。当日のご都合がつかない正会員様におかれましては、お手数ですが必ず同封の委任状をご提出いただきますようお願いします。

【日時】 4月26日（金）　18:30～20:00
【会場】 アンダンテ21　新事務所（駐車場は、高津川の河川敷になります）
　　　　高角橋の左岸側の土手を下流方向に下ってください。

メンバーズ・コラム

中世益田と高津川　　村川　修

全国的に人口減少が進んでいく中で、この益田は危機的状況です。この影響はあらゆるところに生じています。田舎では集落の維持が困難になり、すぐ先の10年後がどうなるかさえ危ぶまれています。

歴史的にこの日本の風土、自然は人間の営みと共存共栄の仕組みとともに守り維持されてきました。その仕組みの維持が失われつつあります。社会ではSDGsや持続可能な社会を目指す様々な取り組みが行われていますが、永らく培ってきた一番大きいといえる地域社会や自然を維持する仕組みは崩れる一方です。

私たちアンダンテ21は自然保護や維持の大切さについて、学校で児童生徒への環境保護の大切さについてなどの授業や現地体験として「高津川の生物の生態系」、「ドングリの植樹」、「益田川の清掃活動」など数多くの環境保全活動の取組を行っています。これからの地域を守り、維持発展していくための人材として、この町の子どもたちが成長するためには知識中心の学業だけでなく、地域での社会体験教育は欠かせない学びです。

↑ 100年フード認定を受けた、高津川の鮎料理のひとつ「鮎だし雑煮」。焼干しした鮎を、出汁として使用します。

私は他の活動組織である「益田『中世の食』再現プロジェクト」の取組として、「高津川の鮎料理」でこの三月に文化庁の認定事業「100年フード」で認定を受けました。私たちは古くから清流高津川の豊かな恵みを数多くいただきながら日々の生活を営んでいますが、その恵みで魅力的な食文化を受け継いできました。

私たち大人としては、特に子どもたちに益田の食文化の素晴らしさを小さいときから味わい、地域への愛着と誇りを持って育ってもらいたいと考えています。今回申請したメンバーは少数ですが、食文化や食育に関わる団体や関心の高い人に呼びかけて連携しながらできるだけ多くの皆さんで活動する予定です。

食文化は一例ですが、次世代を担う子どもたちを育てるうえで、多くの分野で望ましい知識と体験で育てていくことが大切です。これからの日本で、地球全体を見ながら地域の維持発展をどうやって担っていくべきかを子どもの時から意識を持って成長していってもらいたいと願います。

アンダンテ21はこうした理念を持って活動を続けていますが、会員の高齢化や人員不足により活動の維持が困難な状況になってきています。 是非皆さんにこうした状況にご理解をいただき、活動への参画やご支援にご協力いただきたくお願いします。

協賛企業のご紹介

OHATA KENSETSU

KATZDEN

カツデン株式会社様より、当法人の活動についてご寄付を賜りました。

また大畑建設株式会社様には、ハマグリ貝アート展、益田川一斉清掃などで多大なご協力を賜りました。心より感謝申し上げます。

新規会員募集中

活動の拡大のため、新規会員や協賛企業を募集しています。会員の皆様におかれましても、お声掛けにご協力ください。会員募集と申し込み用紙の資料は事務所にございます。

個人年会費　10000円（正会員）、3000円（賛助会員）　企業協賛金　一口10000円

お問い合わせ

発行元：　NPO法人アンダンテ21事務局
〒690-0041　益田市高津1丁目43-24
TEL/FAX：　0856-24-8661
E-mail：　andante2100@gmail.com